

| | | | |
|---|---------|------|--------------|
| 科目名 | 教育相談特論 | 担当教員 | 土岐 玲奈 |
| 科目属性 | 専門科目 C群 | 単位数 | 2単位(面接0.5単位) |
| <p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>学校で子どもたちが直面する問題は多様化・複雑化してきており、教育相談、生徒指導、特別支援教育といったそれぞれの枠組みを超えた柔軟な手立てが求められるようになっている。現代の子どもたちが抱える問題や、教師が会おうさまざまな問題に対して、どう捉え、どのような方法で働きかけることができるかを多角的な視点から検討していく。</p> <p>この授業の具体的な到達目標は、以下の3つである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの問題行動の理解と支援を学ぶ 2 学校カウンセリングの理論を学び、適切に活用できるようにする 3 不登校、いじめ問題等への対応について学ぶ | | | |
| <p>【授業計画】</p> <p>全15回の授業計画は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 第1回 学校教育における教育相談の位置づけを理解する 第2回 子どもの発達と発達課題について学ぶ 第3回 教育相談にかかわる基本的なカウンセリングの理論を学ぶ 第4回 学校における子どものアセスメントについて学ぶ 第5回 不登校の原因や支援方法について学ぶ 第6回 いじめをめぐるトラブルの対処と予防について学ぶ 第7回 子どもの問題行動とその対処について学ぶ 第8回 特別支援教育の現状について学ぶ 第9回 特別支援ニーズのある子どもへの学習支援について学ぶ 第10回 教育相談と福祉の関わりについて学ぶ 第11回 児童虐待問題について学ぶ 第12回 子どもの貧困問題について学ぶ 第13回 子どもの性の多様性について学ぶ 第14回 子どもの外傷体験について学ぶ 第15回 教師のメンタルヘルスについて学ぶ | | | |
| <p>【評価方法】</p> <p>「スクーリング評価(事前課題を含む)」(30%)、「レポート評価」(30%)、「科目修得試験」(40%)の割合で総合して評価する。</p> | | | |
| <p>【教科書】</p> <p>高岸幸弘・井出智博・蔵岡智子(2018)これからの教育相談,北樹出版. ISBN:978-4-7793-0562-7</p> | | | |
| <p>【参考図書】</p> <p>河合隼雄(1992)子どもと学校,岩波書店. ISBN:978-4004302124</p> <p>保坂亨(2019)学校を長期欠席する子どもたち,明石書店. ISBN:978-4750348766</p> <p>土岐玲奈(2019)高等学校における〈学習ケア〉の学校臨床学的考察,福村出版. ISBN:978-4571101861</p> <p>秋山千佳(2016)ルポ 保健室 子どもの貧困・虐待・性のリアル,朝日新聞出版. ISBN:978-4022736765</p> | | | |